

令和7年4月11日

九州北部税理士協同組合組合員・準組合員各位

九州北部税理士協同組合
理事長 森 山 彰 夫
(公 印 省 略)

プリンス・ガラ+鑑賞チケット申込みのご案内について

拝啓 清和の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当組合活動にご理解及びご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今般、株式会社ライブエグザムより当組合に令和7年5月18日（日）公演のプリンスガラ+チケット申込みについてのご案内が来ましたので、お知らせいたします。

なお、チケットの購入方法については、イープラス、アクロス Web チケットまたはローソンチケットとなっております。

また、一般販売については、令和7年4月12日（土）午前10時開始となっておりますので、添付のチラシをご確認ください。

末筆ながら、奮ってプリンス・ガラ+鑑賞チケットの申込みをお待ちしております。

敬具



Budo
ピアノ

鳥尾匠海
テノール

高島健一郎
テノール

杉浦奎介
テノール

堺裕馬
バリトン

追川礼章
ピアノ

歌とピアノによるクラシカル・クロスオーバー・スペシャル・コンサート

プリンス・ガラ+

PRINCE GALA+

クラシックからミュージカルまで！
大人気男性ヴォーカル・ユニットと大人気ピアニストたちの共演!!

演奏予定曲

カプア：オー・ソレ・ミオ／デンツァ：フニクリフニクラ／ショパン：英雄ポロネーズ
シューベルト：魔王／ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番より
ピアソラ：リベルタンゴ／千の風になって 他

※演奏予定曲は変更になる可能性がありますので予めご了承ください。

日程

2025年**5月18日** 日
開場 13:00／開演 14:00

会場

アクロス福岡
シンフォニーホール

料金

【全席指定】未就学児入場不可
¥6,000 先行販売時
¥7,000 一般発売

チケット
発売日

最速先行受付(抽選)

3月8日(土)12:00 ～ 3月16日(日)23:59

オフィシャル先行受付(先着)

3月22日(土)12:00 ～ 4月6日(日)23:59

一般発売

4月12日(土)10:00

チケット
取扱

イープラス
<https://eplus.jp/princegala-plus/>



アクロスWEBチケット
<https://www.acrosticket.jp>

アクロス福岡チケットセンター
TEL: 092-725-9112

チケットぴあ
<https://w.pia.jp/t/princegala-plus/>
ローソンチケット
<https://l-tike.com/princegala-plus/>

Profile

REAL TRAUM

クロスオーバー・ボーカル・ユニット

鳥尾匠海 高島健一郎 杉浦奎介 堺裕馬

Takumi Torio

Kenichiro Takashima

Keisuke Sugiura

Yuma Sakai

全員東京藝術大学声楽科出身、同じ師の元で学んだ男性ヴォーカル・ユニットREAL TRAUM(リアル・トラウム)。コンサート活動のみならず、オペラ・オペレッタ、ミュージカル等、様々なフィールドで活躍する4人が集結し、2023年6月に結成。

メンバーはリーダーの高島健一郎(テノール)、杉浦奎介(テノール)、堺裕馬(バリトン)、鳥尾匠海(テノール)の4名で構成。

REAL TRAUMとはドイツ語で「正夢・夢を実現する」という意味の言葉だが、自らの夢の実現と同時に、クラシックフィールドを軸とした男性ヴォーカルグループファンの夢の集合体として期待を集めている。

クラシックを基礎としながらも、ポップスやフォークソング、聖歌や民謡まであらゆるジャンルの曲を自在に表現・昇華する、新世代のクロスオーバー・ボーカルグループ。

グループの初お披露目となった2023年6月の浜離宮朝日ホールでのコンサートでは結成記念公演ながらも完成度の高いパフォーマンスを披露。

直後から様々なイベント・企画出演を経て着実にグループの練度を高め、同年10月には結成半年足らずでBillboard Live TOKYOでの公演を開催。昼夜内容が異なる2公演で力強くも艶やかに観客を魅了した。

2024年春には「Hibiya Festival 2024」NEXT アーティストに選出され、イベント内だけではなくオープニングイベントでもそのパフォーマンスを披露。道ゆく多くの人々の足を止め、イベント随一の一体感を作り出した。

同年7月、結成1周年を迎えた記念コンサートを東京・大阪で開催しグループの1年間での成長の軌跡を存分に披露。

遂には、2025年2月、グループ史上最大の挑戦となるBunkamuraオーチャードホールでの公演を完売。大盛況のうちに終了。各所から高評価を受けている。

5月には、ヨハン・シュトラウス2世の生誕200年となる2025年にウィーンの伝統を引き継ぐ名門アンサンブルとの共演が決定している。

Budo

Budo

3歳よりピアノを始める。2005年夏渡仏、伝説のピアニスト＝エリック・ハイドシェックの自宅で薫陶を受ける。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ピアニストの道を一度断念し、単身カナダに渡り、音楽の喜びを再発見する。

帰国後、YouTubeに演奏動画の投稿を開始、独自の世界観で、超絶技巧のクラシック音楽を奏でる動画が100万回再生を超え、急上昇クリエイターに選出。YouTubeチャンネル登録者数は12万人を突破(25年2月現在)。

サントリーホールや東京国際フォーラム、平安神宮などで行われる国内主要クラシックフェスや音楽イベントにも多数出演。ミュージカル「のため

カンタービレ」では劇中ピアノ演奏を務めた。

2024年にはサントリーホールでのリサイタルを完売し、全国ツアーをやり遂げる。

同年11月にBillboard Live YOKOHAMAにて開催したリサイタルでは、照明演出、自動演奏ピアノとの2台ピアノ、など革新的なチャレンジをするなど、今後の活動から目が離せない。

2025年6月にはパシフィックフィルハーモニア東京定期演奏会で、ラフマニノフピアノ協奏曲第2番全楽章での出演が予定されている。

さらに夏には全国7都市にて「Budo Classic All Time Best 2025」を開催予定。ツアー千秋楽8月8日はサントリーホールでの公演となる。

追川礼章

Ayatoshi Oikawa

1994年生まれ。埼玉県立浦和高等学校卒業後、東京藝術大学楽理科を経て同大学大学院ソルフェージュ科を修了。2歳からヤマハ音楽教室で学び、6歳から作曲を始める。これまでにピアノを中嶋信子、湯口美和、秦はるひ、坂井千春の各氏に、作曲を寺西誠氏に、ソルフェージュを照屋正樹、テシユネ・ローランの各氏に師事。

現在は歌手の伴奏をメインに全国各地で演奏活動を行い、年間ステージは100を超える。室内楽ではこれまでに元ミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、ローレンツ・ナストゥリカ、NHK交響楽団のメンバーらと共演を重ねる。2023年2月には反田恭平率いるJapan National Orchestraの全国ツアーにハルモニウム奏者として帯同。

2024年秋にはヴァイオリニスト宮本笑里のリサイタルツアー2024-*emiri best 2*にピアニストとして帯同。

テレビ朝日《題名のない音楽会》にてサクソフォン奏者上野耕平と共に

演、BS朝日《人生、歌がある》にて、林部智史、藤あや子、坂本冬美と共演する他、BS-TBS《日本名曲アルバム》、BSテレビ東京《エンター・ザ・ミュージック》などのTV番組にピアニストとして多数出演。これまで編曲&ピアノで参加したCDの多くがメジャーレーベルから発売されている。また、2020年7月29日リリース林部智史2ndアルバムに収録の《夢》の楽曲提供も行っている。尚この楽曲はTBSテレビ《ひるおび!》の7月エンディングテーマとして使用される。

2022年には2月～3月のNHKラジオ深夜便の歌として林部智史「花に約束」が選ばれる。この作品は自身が作曲、小椋佳が作詞したものである。イタリアの著名指揮者ダンテ・マッツォーラから直接指導を受け、進化し続ける期待の若手ピアニスト。

2024年7月には浜離宮朝日ホールでソロリサイタルを開催し大盛況の内に幕を閉じる。

ピアニスト、編曲家、作曲家